

まちのできごと

技術向上を目指して

スキー教室

1月23日、24日、30日、31日の4日間、町営板清水スキー場において、スキー教室が開催されました。

これは、スキー技術を修得し、楽しく滑ってもらおうと町教育委員会が毎年開催しているもので、今年は4日間で町内外から延べ93人が参加し、全日本スキー連盟公認の藤里スキークラブ会員の指導のもと、スキーを楽しんでいました。



丁寧に教えてくれます

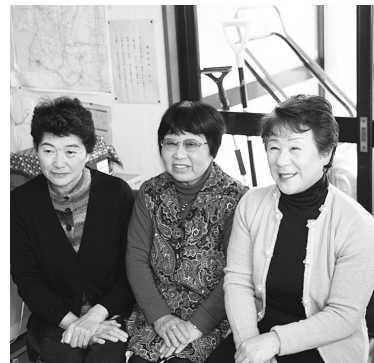
高齢者に安全情報を

「伝エルダー」伝達式

1月25日、藤里駐在所において「安全情報・伝エルダー」伝達式が行われ、桂田良子さん（浅間町）斎藤テル子さん（下根城）飯坂テル子さん（矢坂下町）の3名が就任しました。

伝エルダーとは、情報を「伝える」と「年長者」を意味する「エルダー」を掛け合わせた言葉で、防犯・交通安全情報などを口コミで広める役割を担うほか、

お年寄りの見守り、安全・安心の確保に警察と連携して取り組みます。



よろしくおねがいします

鬼は外！福は内！

幼稚園・保育園で豆まき

2月3日、藤里幼稚園と藤里保育園で節分の豆まきが行われ、関係者扮する赤オニに追い掛け回された児童らは、一喜一憂しながら所狭しと会場を走り回りました。

必死に豆を投げつける子や恐ろしさのあまり泣き出してしまう子など様々でしたが、みんな元気いっぱい豆まきを楽しみました。



先生たすけて～！

第39回町民スキー大会

日頃の成果を競う

2月5日、藤里スキークラブ（加藤十会長）主催の第39回町民スキー大会が町営スキー場において開催されました。

町民スキー大会は、冬場の健康づくりとスキー愛好者の交流や技術向上などを狙いとして毎年開催されています。

この日は、大回転競技と雪中のたから探しが行われ、保育園児から往年のベテラン選手まで多くの方が参加しました。選手たちは果敢にコースを滑り降り、技とスピードを競い合いました。



果敢にアタック！

労をねぎらい心をこめて

和友教室で針供養

2月8日、総合開発センターにおいて、町公民館が開設している和友教室の受講生らによる「針供養」が行われました。

この日は、和友教室の講師と受講生が出席。風習に従い、豆腐に使い古した針を刺した後、手を合わせて1年間の針の労をねぎらいました。

《クマの剥製が寄贈されました》

1月17日、村岡茂さん（巻端家）より町教育委員会へクマの剥製（全長約90cm）が寄贈されました。春まで三世交代館のロビーに展示され、春以降は素波里園地にて展示が行われます。

